

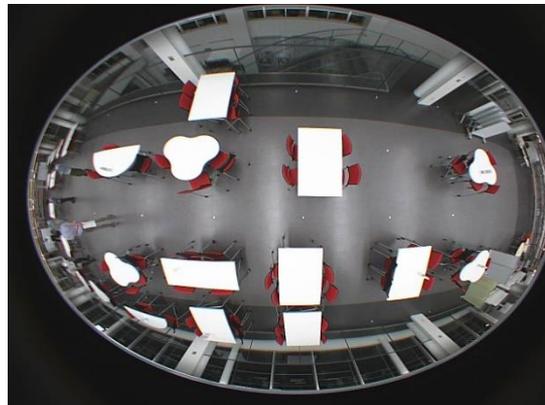
新しい学習空間はどのように 利用されているか？

川本一彦

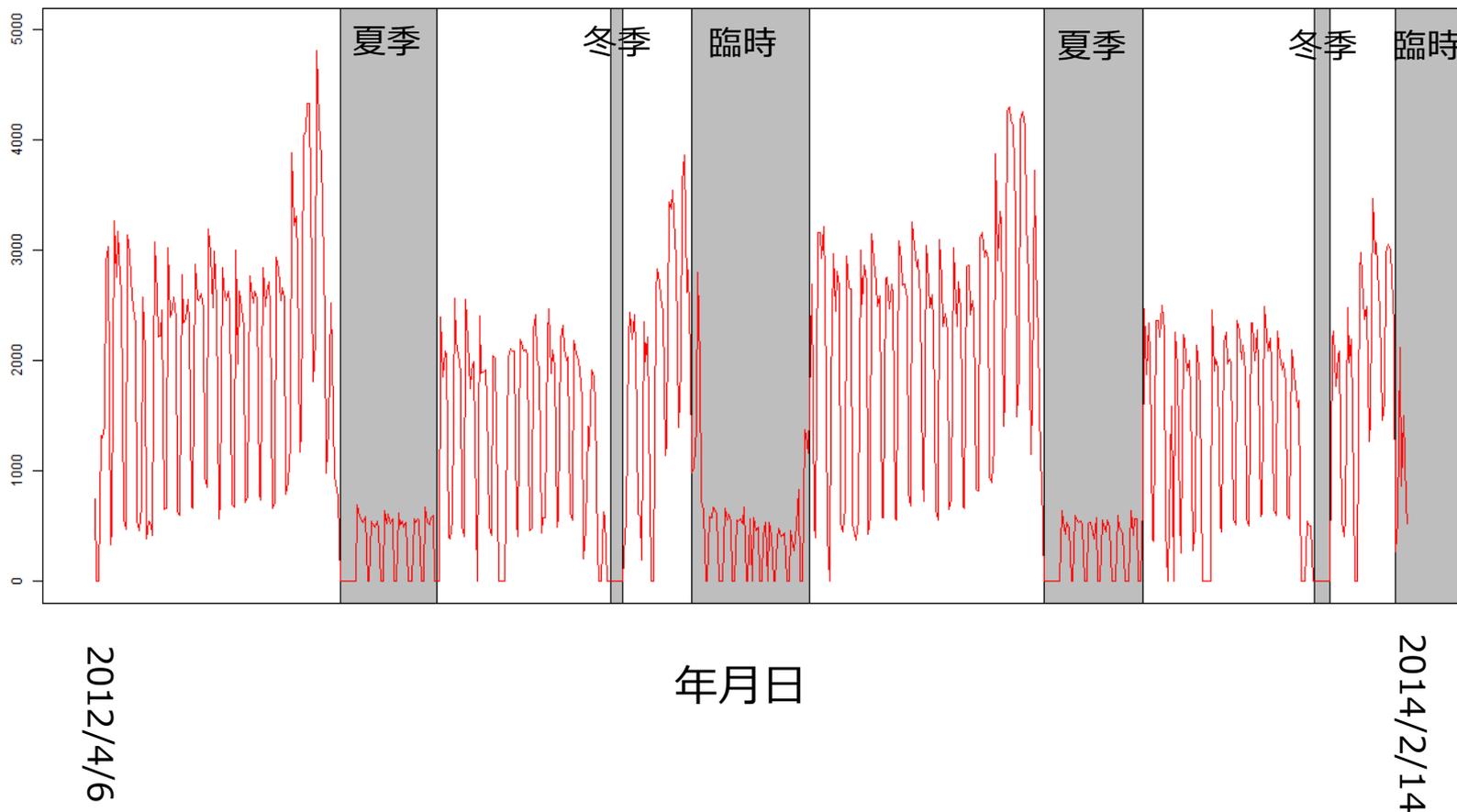
赤外線カウンターによる アクティブラーニング空間と静寂空間の利用調査



定点カメラによる アクティブラーニング空間の利用調査



入館者数の推移



- * 試験期前に利用が増加
- * 前期のほうが後期より入館者数が多い

アクティブラーニングスペース (N棟) の利用

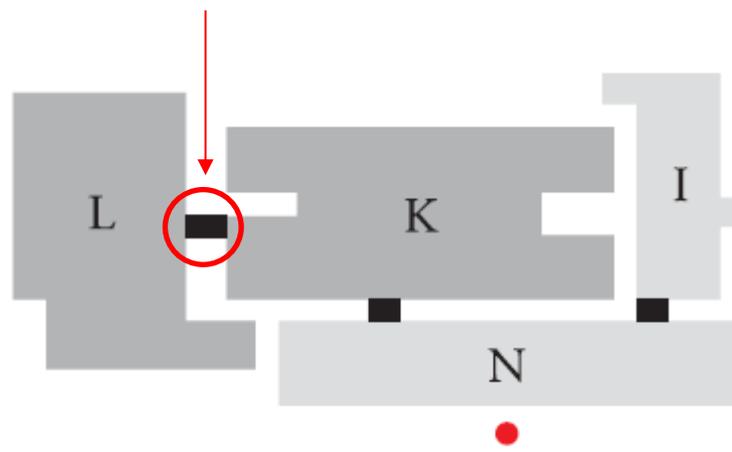
N棟
(AL空間)



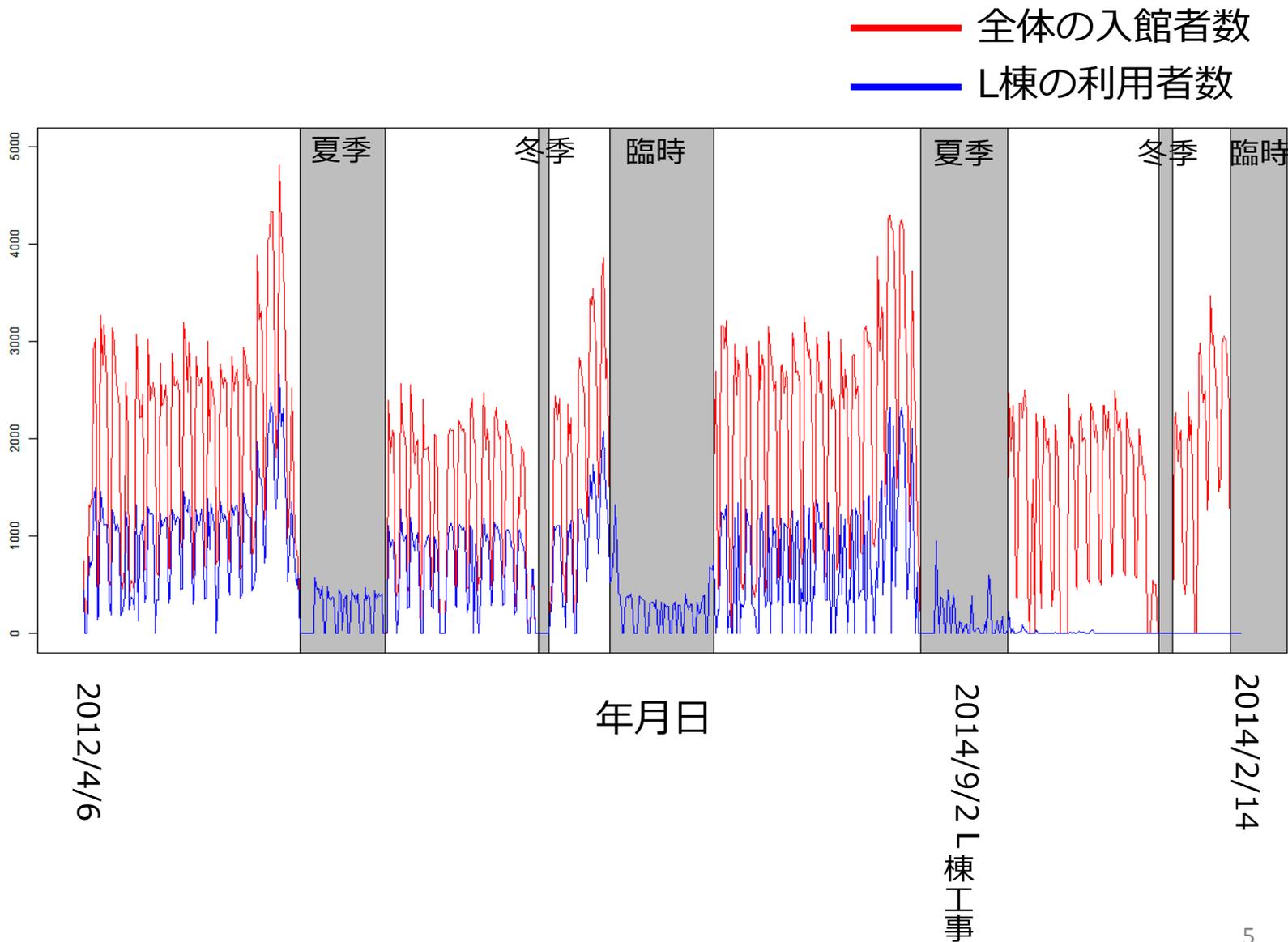
L棟
(静寂空間)



赤外線カウンタを設置

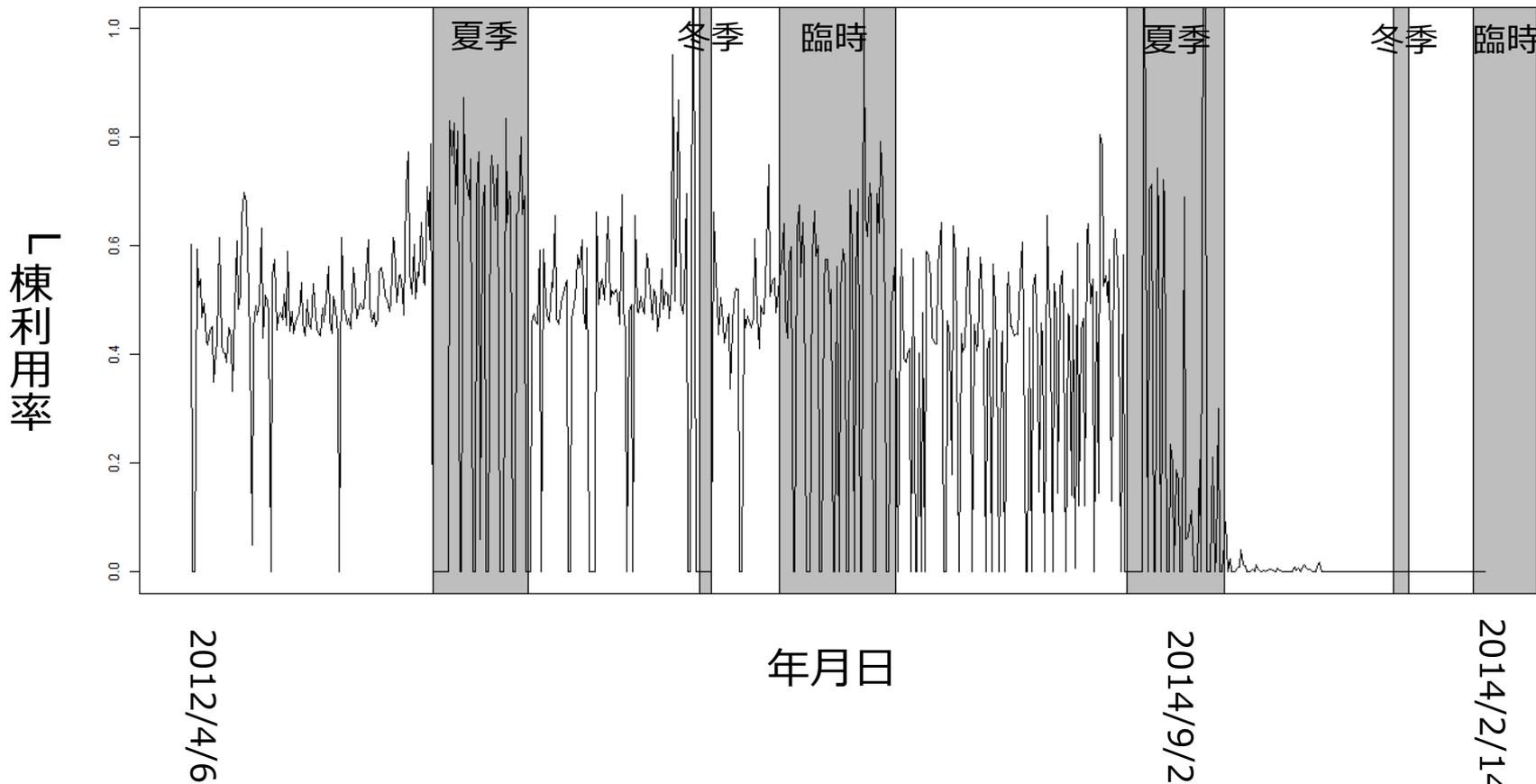


入館者数とL棟利用者数の推移



入館者数とL棟利用者数の推移

L棟の利用者数/全体の入館者数

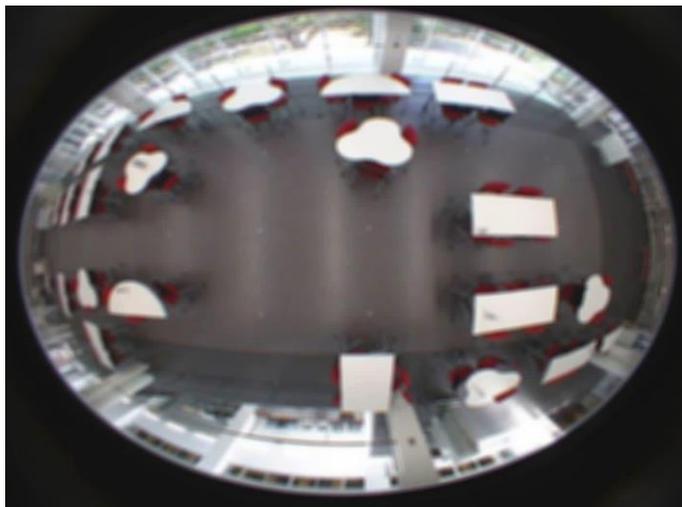


- * 5割前後がL棟（静寂空間）を利用
- * 休業期間はL棟（静寂空間）の利用率が高い

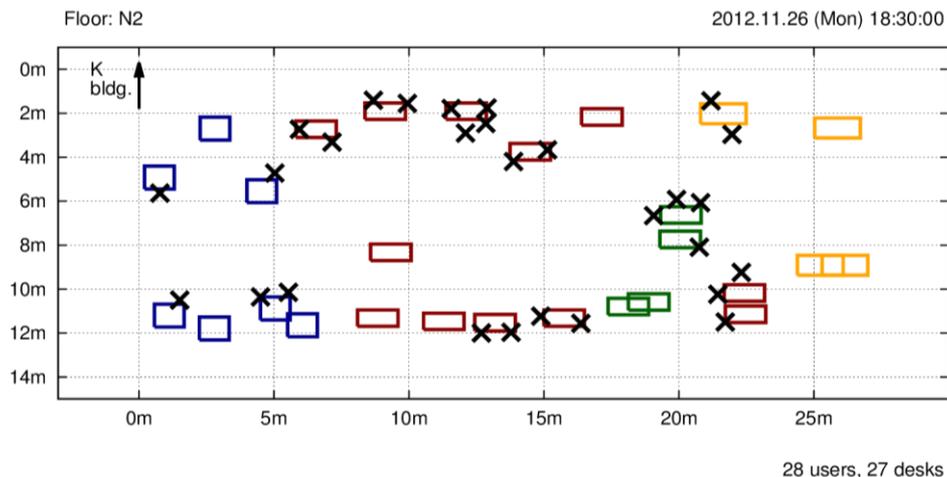
定点カメラによる利用調査

アクティブラーニングスペース（N棟2階）の着席状況

- * 2013年07月01日（月）－2013年08月09日（金）
（試験期間前から試験期間終了後まで）
- * 開館時間の30分毎に撮影・調査



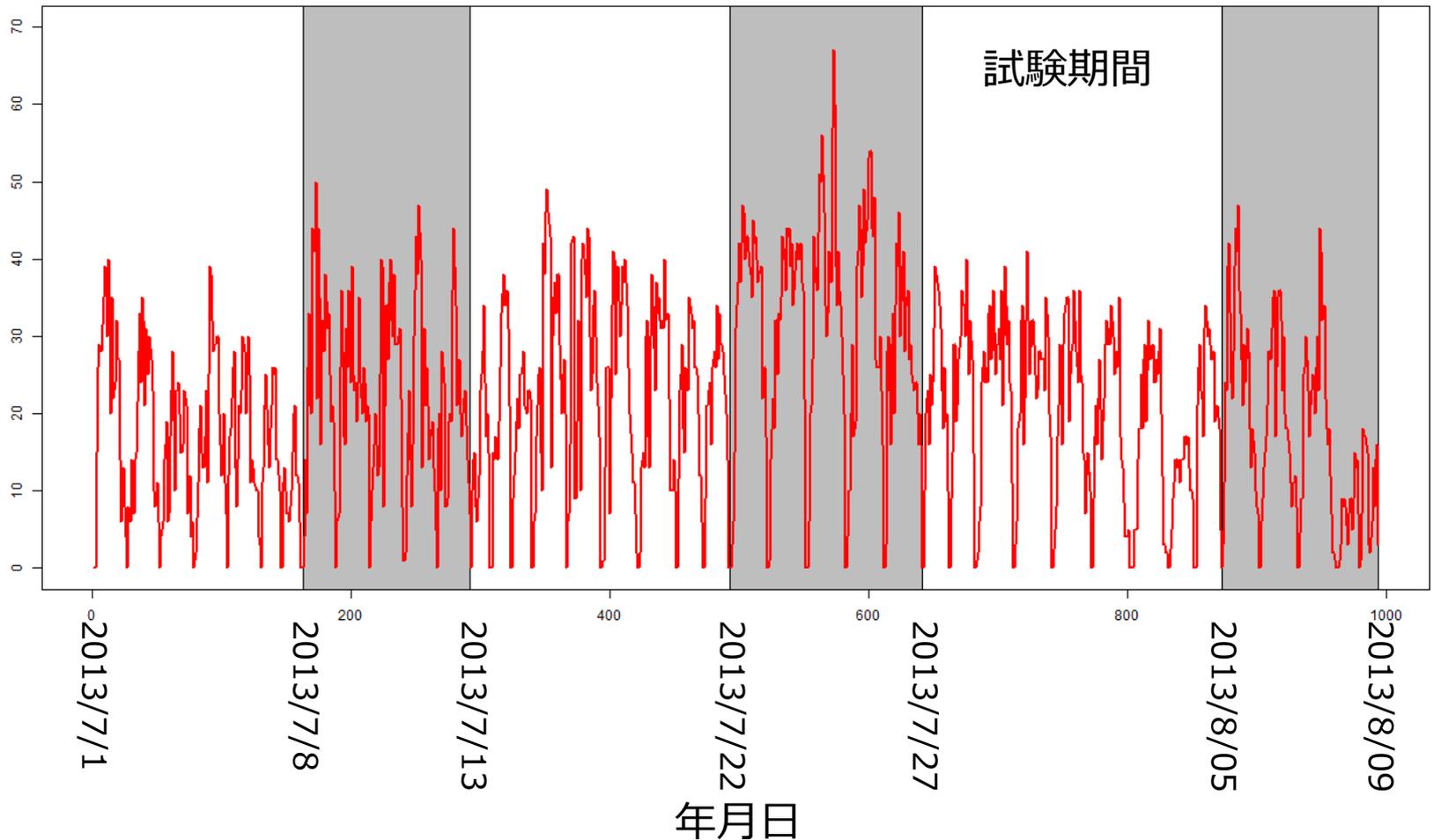
定点カメラ動画例



机・着席プロット図の例

N棟2階の利用者数（着席者数）の推移

* 2013年07月01日（月）－2013年08月09日（金）
（試験期間前から試験期間終了後まで）



試験期間前から利用者数は増加する傾向

ランダム配置調査

3種類の机をスペースにランダムに配置
－学生はどこ・どの机を好んで利用するか？



長方形型



クローバー型



半円型

定点カメラ調査期間：2013年07月01日（月）－2013年08月09日（日）

ランダム配置した期間：

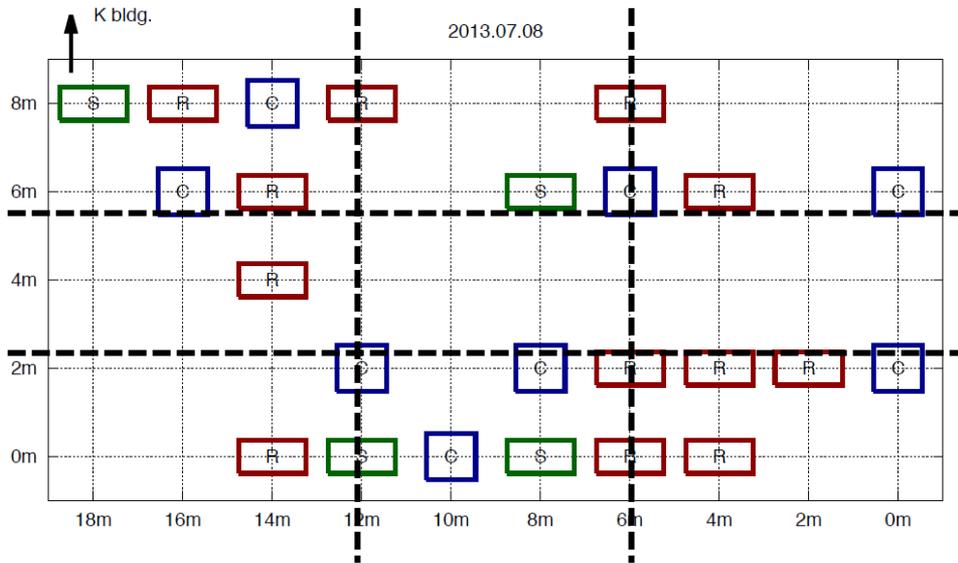
2013年07月08日（月）－2013年07月12日（金）

2013年07月22日（月）－2013年07月26日（金）

2013年08月05日（月）－2013年08月09日（金）

ランダム配置調査

- * 調査日の開館前（あるいは前日閉館後）に机をランダムに配置
- * 空間を9分割（3×3）し、それぞれでどのくらい着席があるかカウント



ランダム配置例

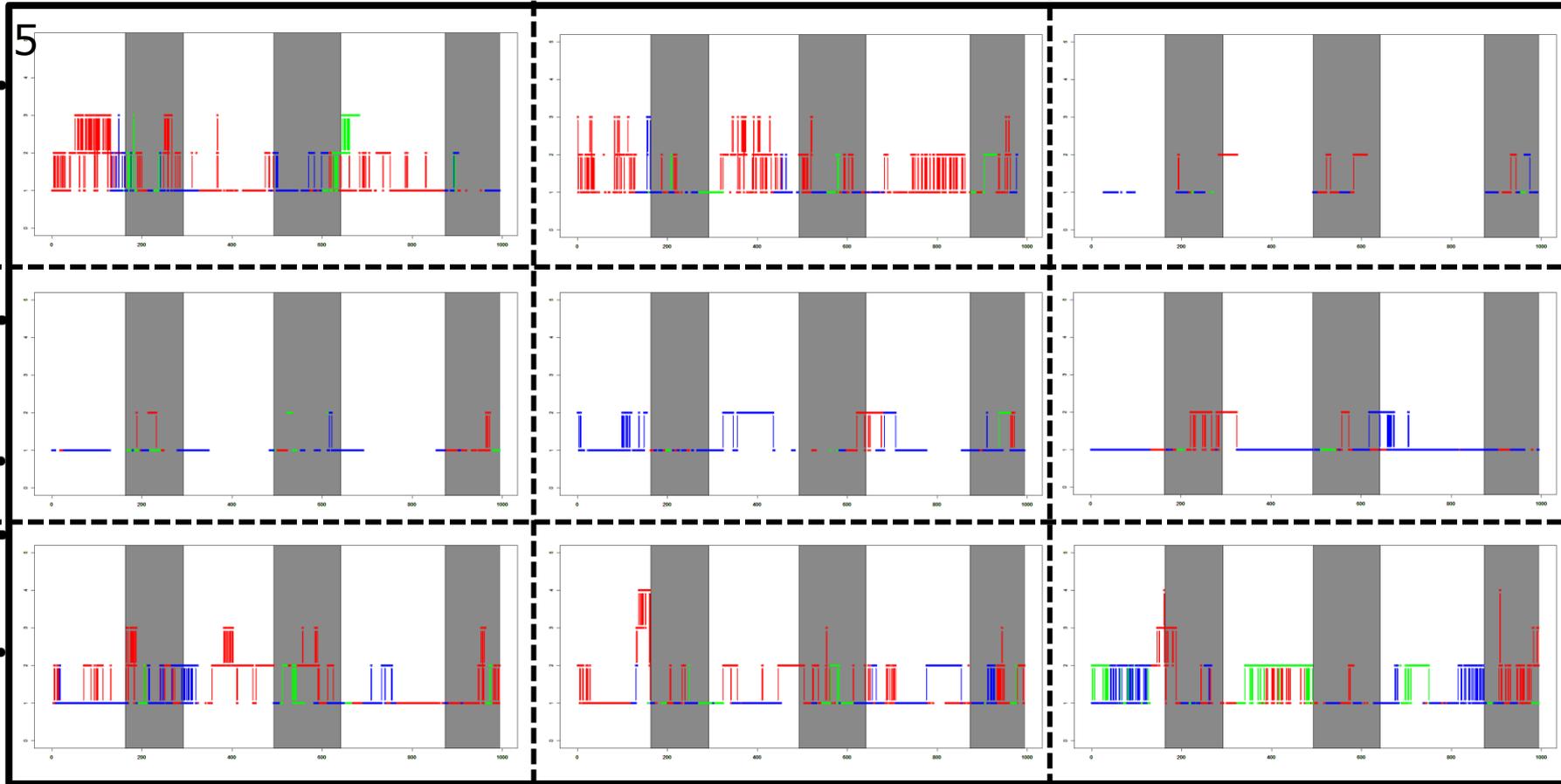


作業ビデオ

場所ごとの机の数の推移

期間：2013/07/01-08/09（全期間）

赤：長方形型，青：クローバ型，緑：半円型

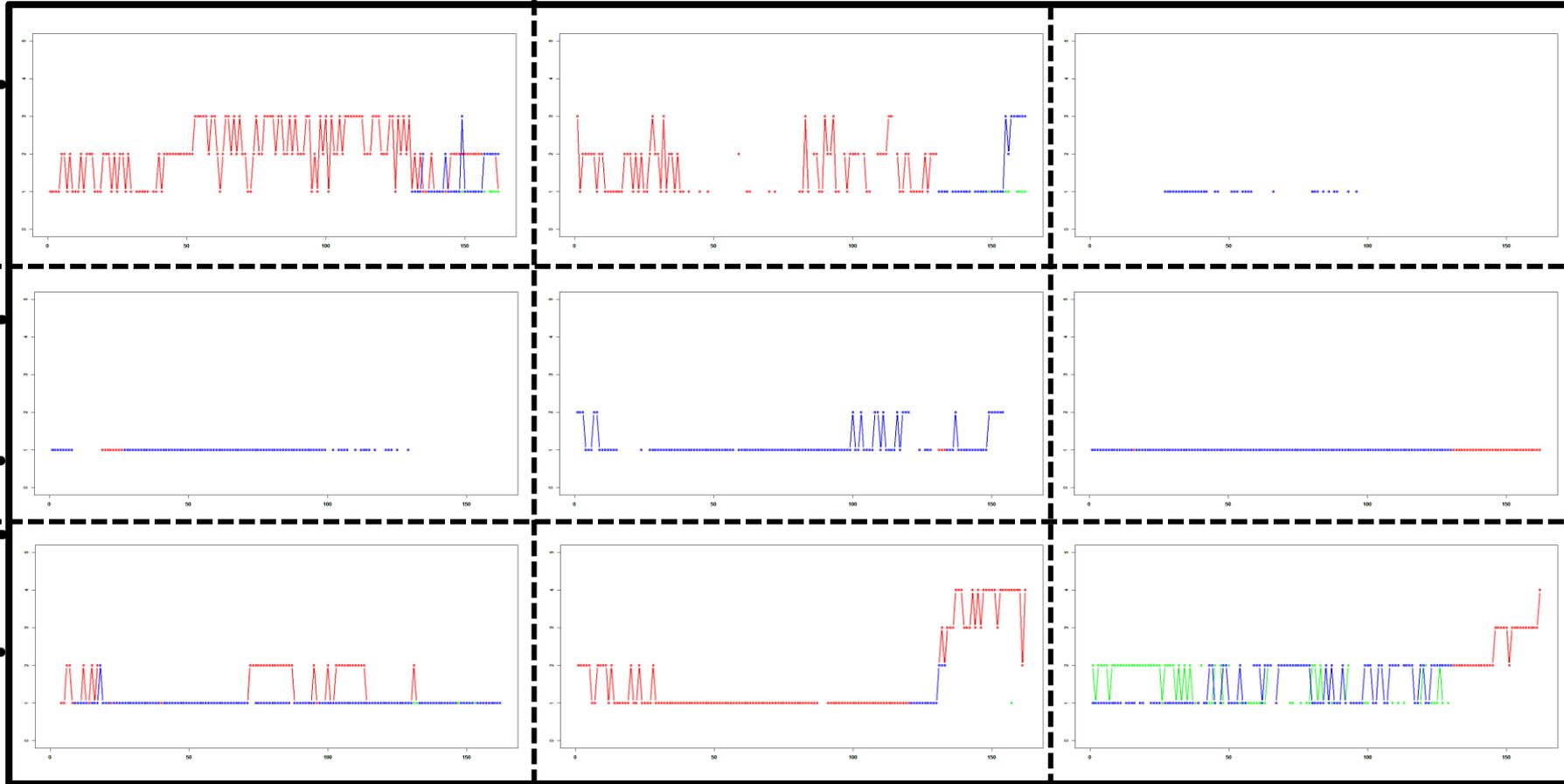


* 横軸：日時（灰色区間：ランダム配置），縦軸：机の数

場所ごとの机の数の推移 (ランダム配置なし)

期間：2013/07/01-07

赤：長方形型, 青：クローバ型, 緑：半円型

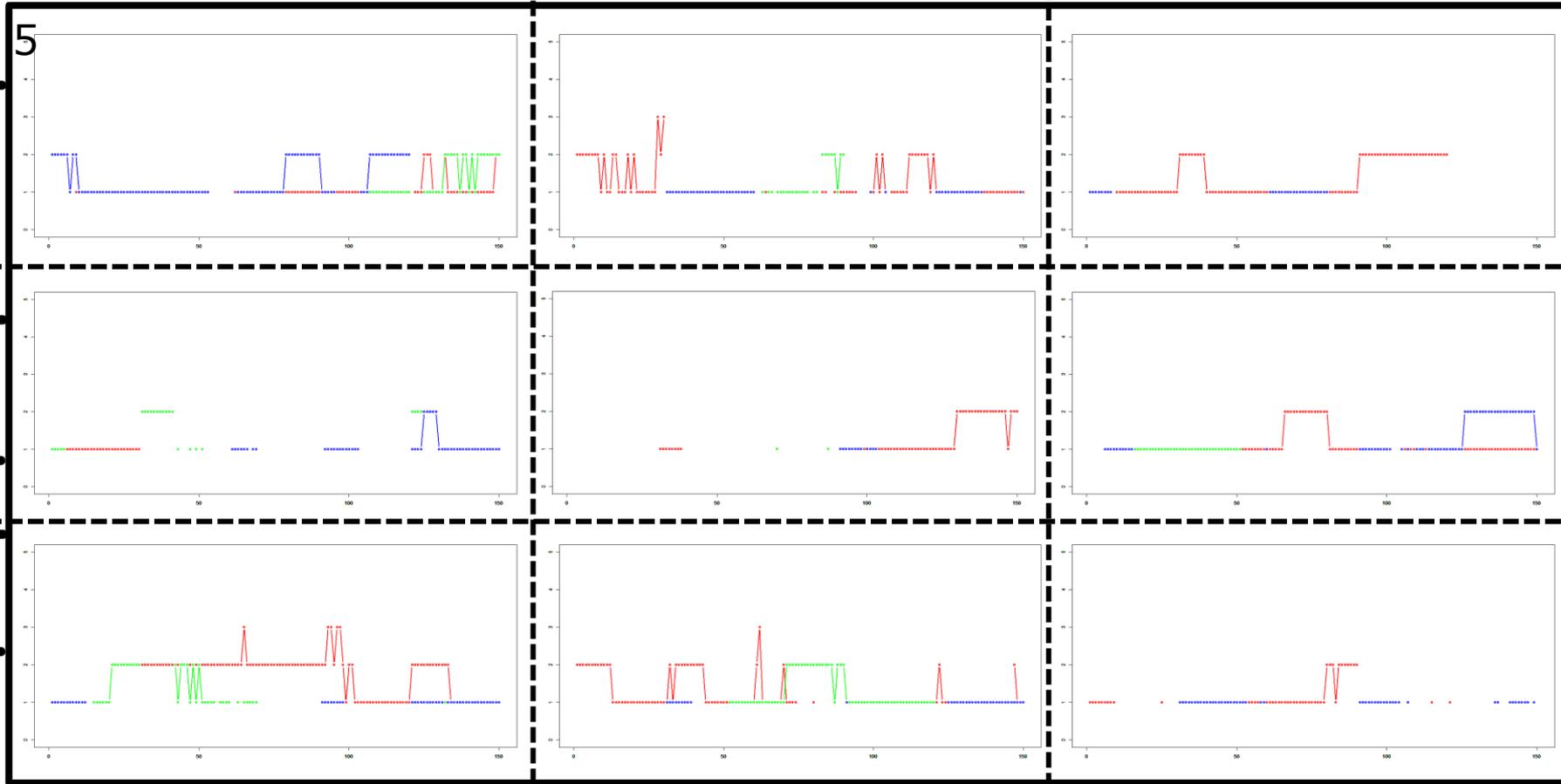


* 横軸：日時, 縦軸：机の数

場所ごとの机の数の推移 (ランダム配置あり)

期間：2013/07/22-26

赤：長方形型, 青：クローバ型, 緑：半円型

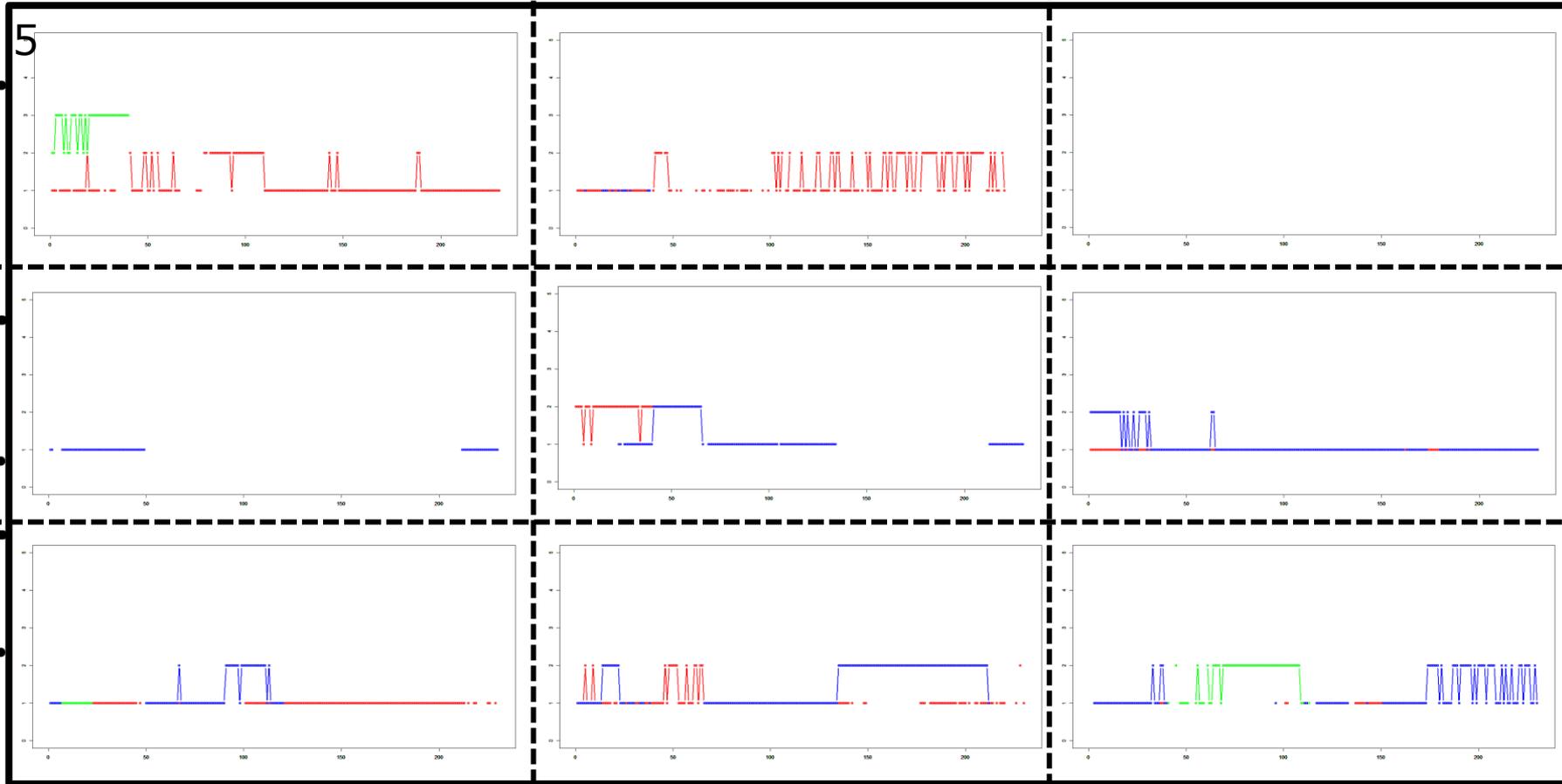


* 横軸：日時, 縦軸：机の数

場所ごとの机の数の推移 (ランダム配置なし)

期間：2013/07/27-08/04

赤：長方形型, 青：クローバ型, 緑：半円型



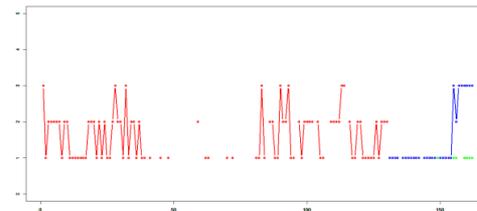
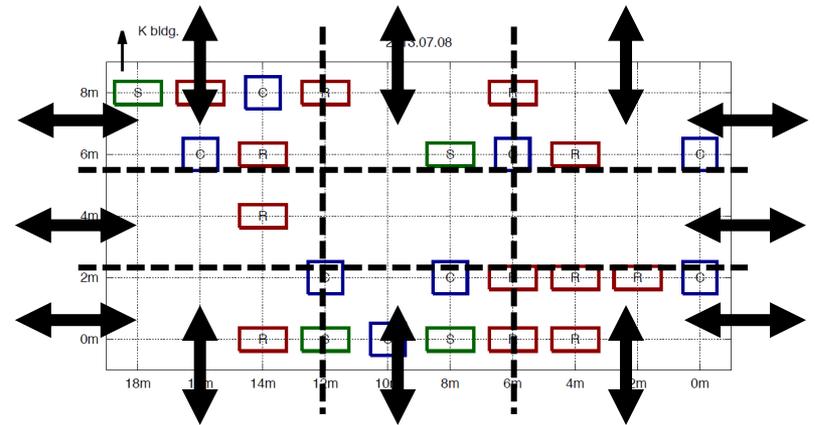
* 横軸：日時, 縦軸：机の数

場所ごとの机の数の推移

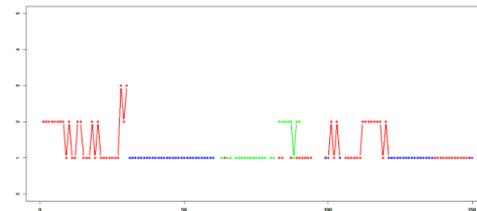
- 机の移動は周辺で発生
(これは当然)

- ランダム配置すると
机の移動が減少する傾向
(他の期間でもほぼ同様な傾向)

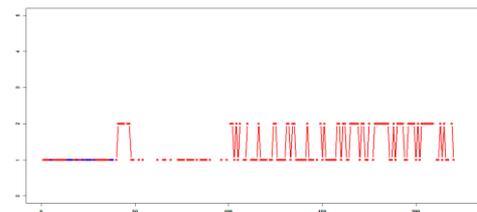
- 長方形型がよく動く



ランダムなし



ランダムあり



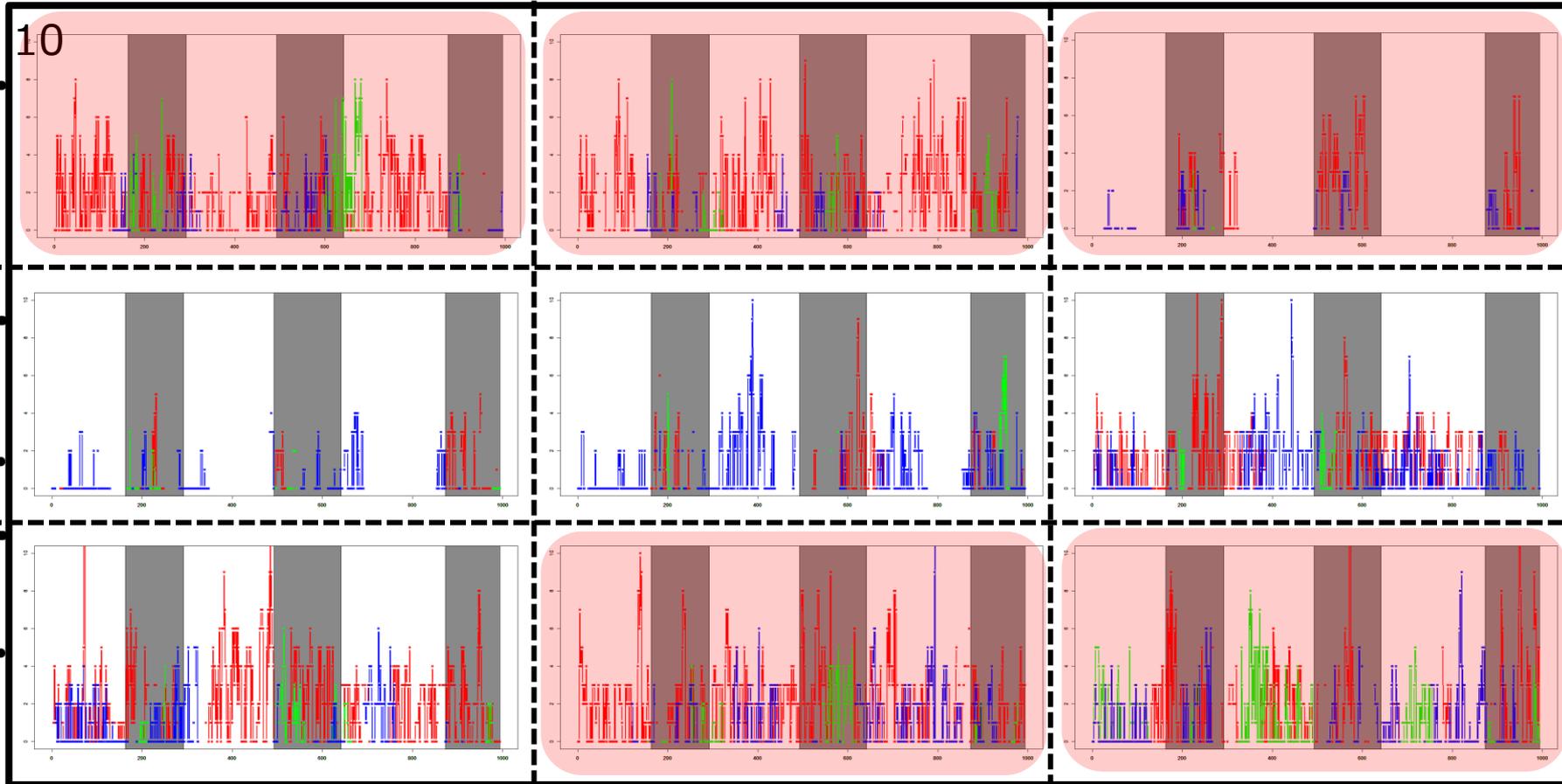
ランダムなし
(前週のランダム
配置からスタート)

場所ごとの着席数

期間：2013/07/01-08/09（全期間）

赤：長方形型，青：クローバ型，緑：半円型

周辺が人気



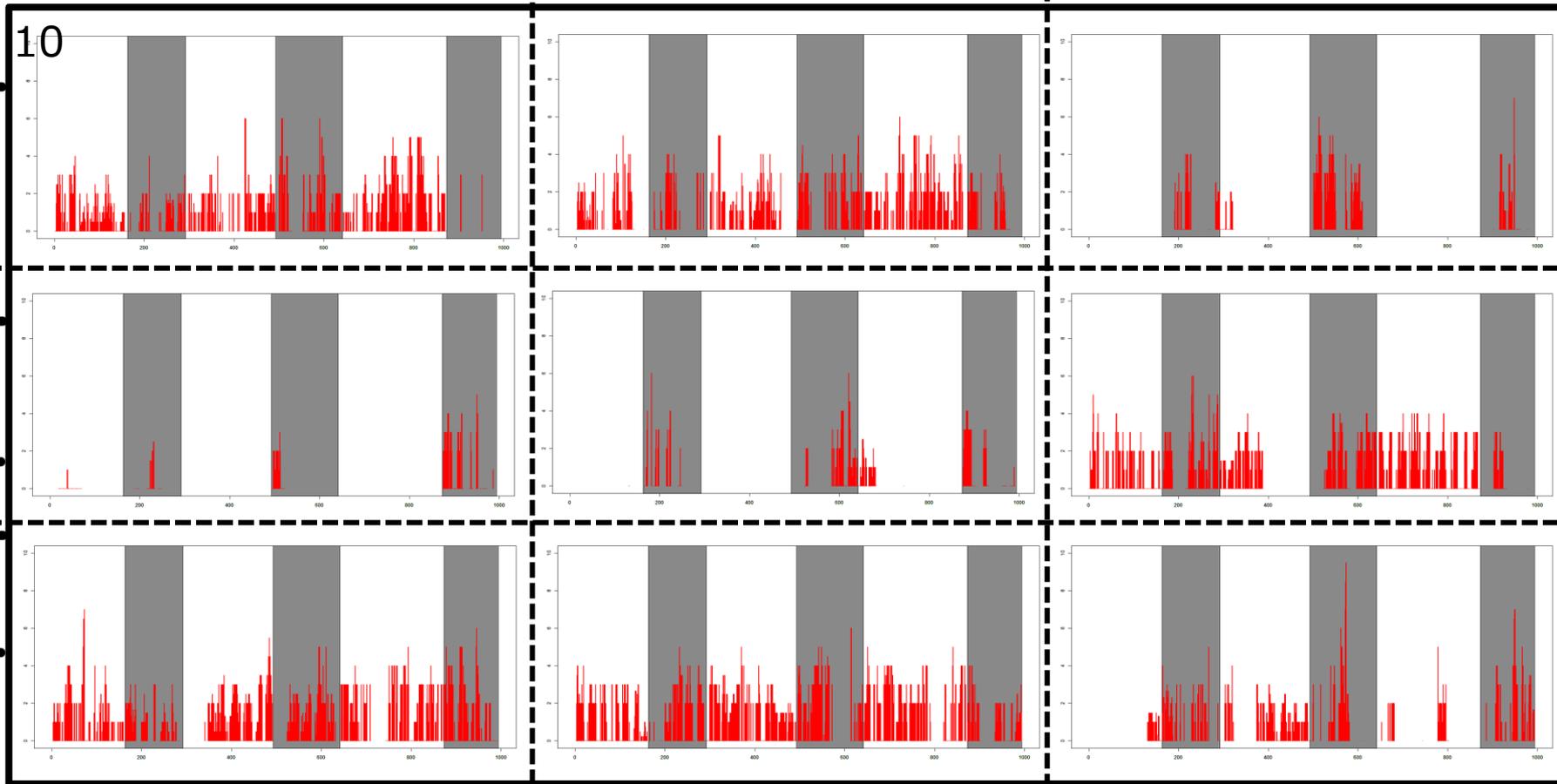
*横軸：日時（灰色区間：ランダム配置），縦軸：着席数

場所ごとの平均着席数（人数／机）の推移

期間：2013/07/01-08/09（全期間）

赤：長方形型

場所差はあまり見られない



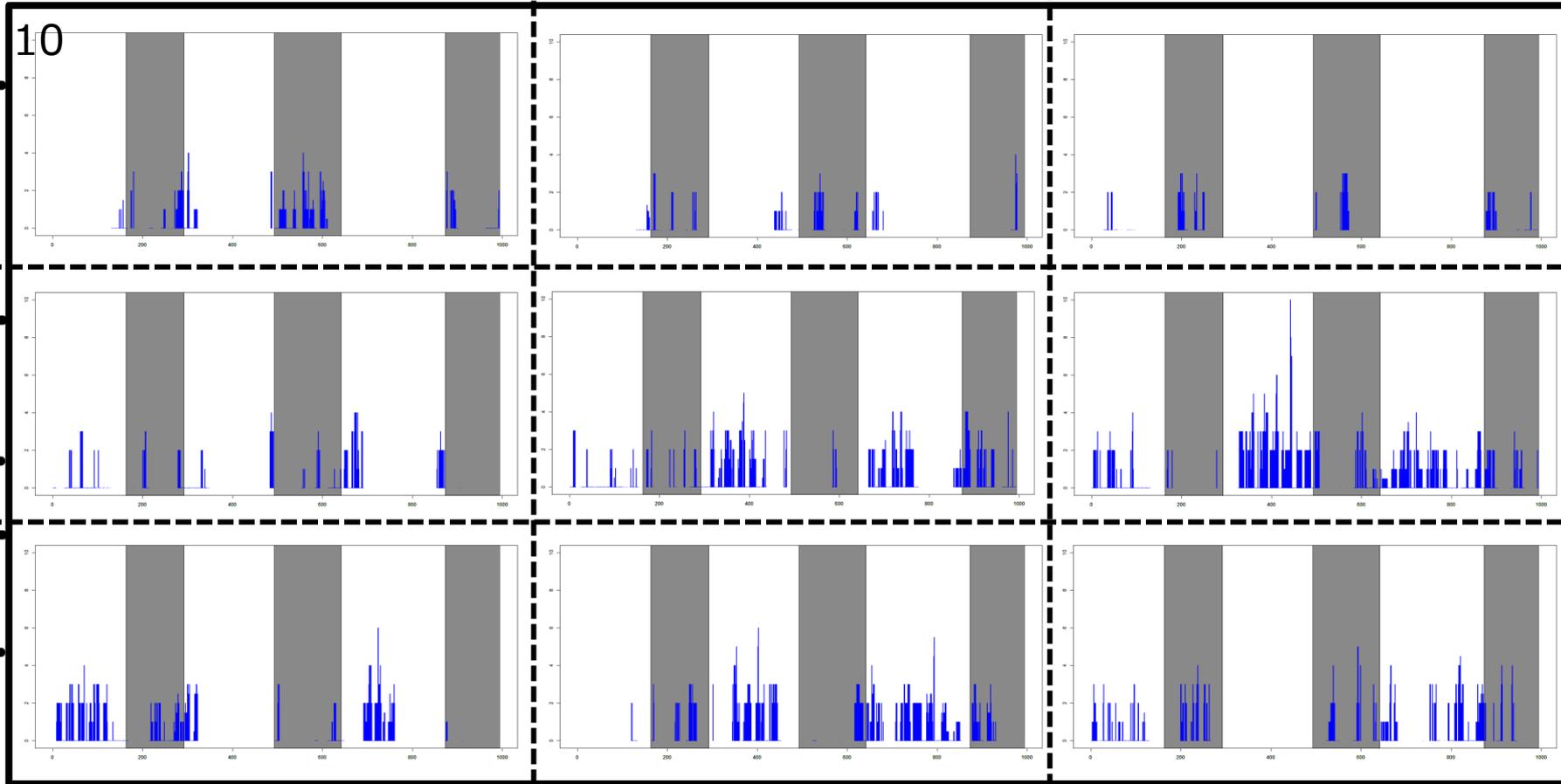
* 横軸：日時（灰色区間：ランダム配置），縦軸：平均着席数

場所ごとの平均着席数（人数／机）の推移

期間：2013/07/01-08/09（全期間）

青：クローバ型

場所差はあまり見られない



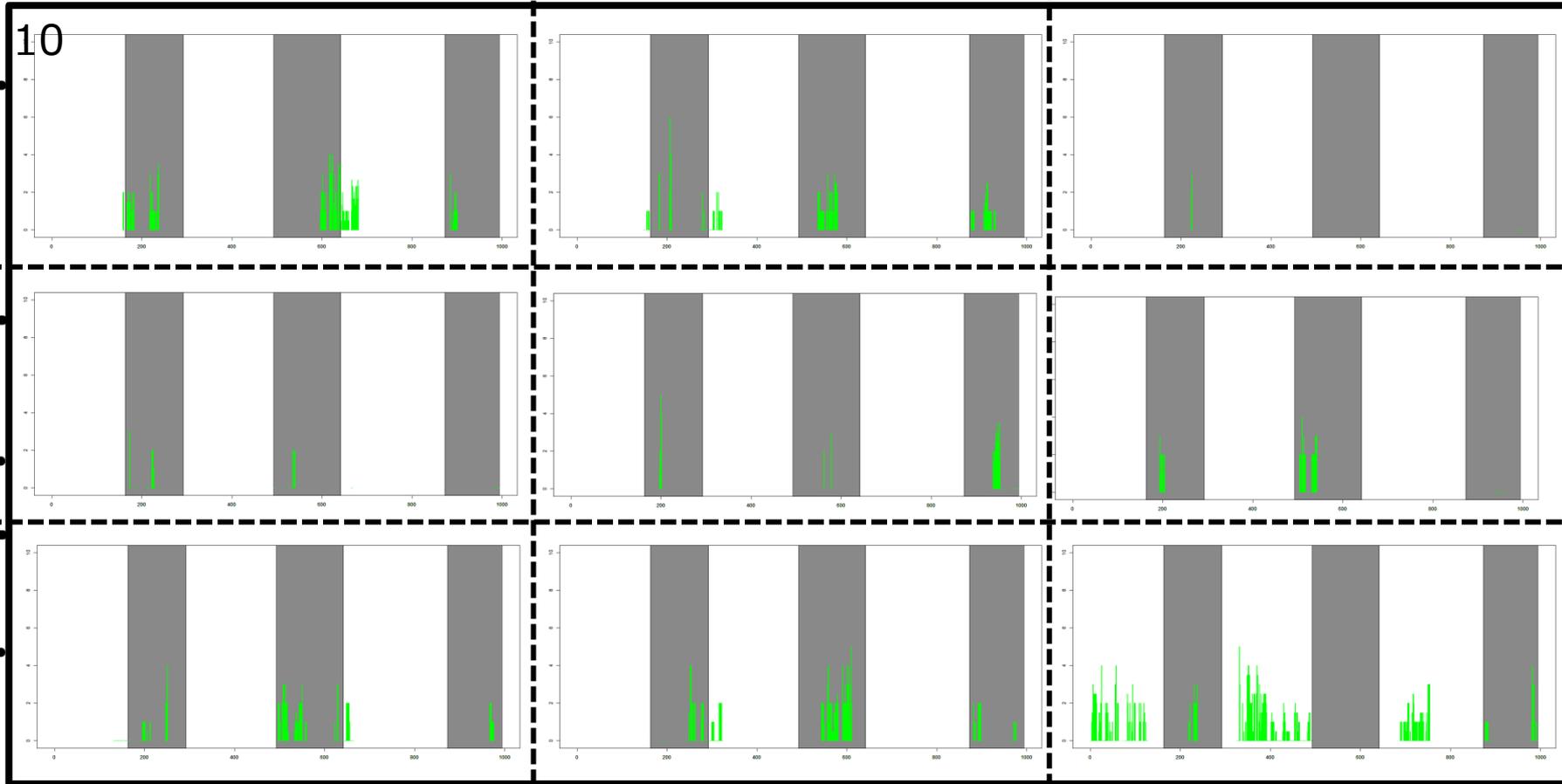
*横軸：日時（灰色区間：ランダム配置），縦軸：平均着席数

場所ごとの平均着席数（人数／机）の推移

期間：2013/07/01-08/09（全期間）

緑：半円型

場所差はあまり見られない



* 横軸：日時（灰色区間：ランダム配置），縦軸：平均着席数

まとめ

赤外線カウンター調査

- ・ アクティブラーニング空間と静寂空間の利用は半々
- ・ 休業期間は静寂空間の利用が増加
(休業期間のアクティブラーニング空間の活用は?)

定点カメラ調査

- ・ 試験期間前にアクティブラーニング空間の利用が増加
- ・ 平均すると5~6割程度の席が埋まる
(机の配置を工夫することで着席率は上がるか?)
- ・ 空間の中央よりも周辺に着席する傾向
- ・ 長方形型の机がよく移動
- ・ 机をランダムに配置すると動かなくなる